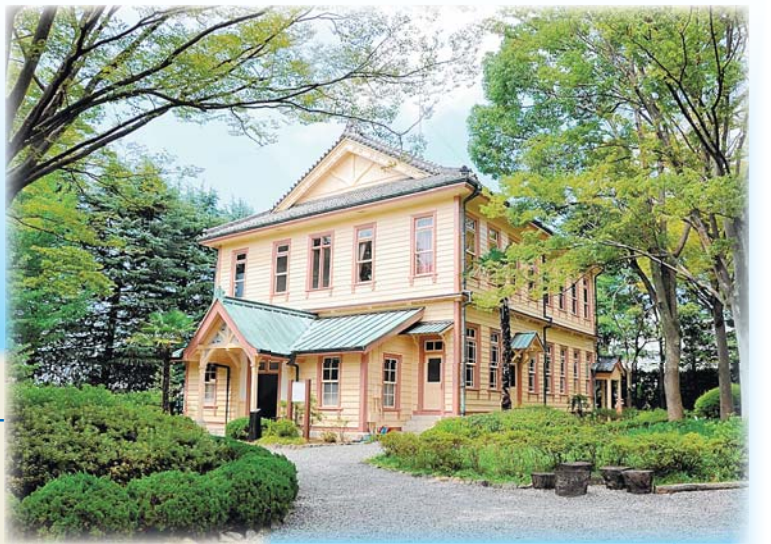


館林市

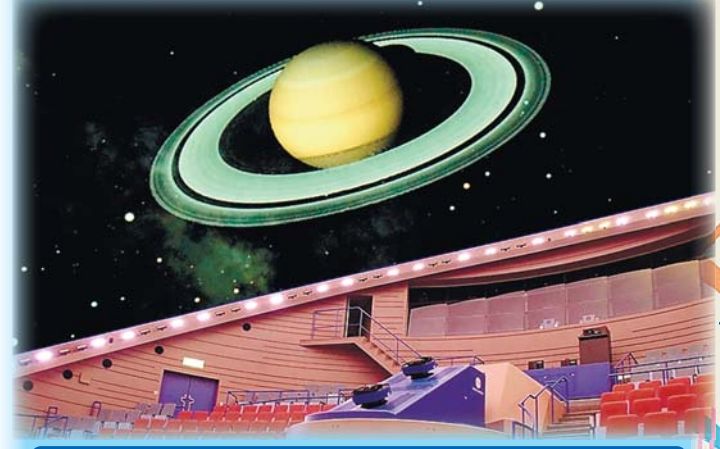
館林市は日本遺産「里沼(SATO-NUMA)ー『祈り』『実り』『守り』の沼が磨き上げた館林の沼辺文化ー」の構成文化財の魅力

に食や体験プログラムを加えたモデルコース「わくわく里沼ビレッジ」を展開している。城沼のほとりにある無料の尾曳駐車場、第二資料館を起点にして、田山花袋記念文学館、向井千秋記念子ども科学館、つつじ

映像学習館を周遊するコースで、文化や歴史、科学、自然を総合的に学び、体験できるほか、おしゃれなカフェなどもある。地域が長年育んできた沼辺文化の発信を強化し、交流人口の拡大につなげる。



里沼でワクワク体験



向井千秋記念子ども科学館

名誉館長で市出身の宇宙飛行士、向井千秋さんの業績を紹介する展示室のほか、地元の自然から宇宙まで、科学の不思議に触れることができる体験型の展示が並ぶ。
県内最大の直径23mのプラネタリウム＝写真＝は、地上から見た星空のほか、現在分かっている宇宙の姿も正確に再現する。
午前9時～午後5時。休館日は月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始など。入館料は高校生以上330円。プラネタリウム観覧料は高校生以上550円、小中学生220円。プラネタリウム観覧付入館券は高校生以上800円。



第二資料館

県指定重要文化財でぐんま絹遺産の旧上毛モスリン事務所＝写真＝と、田山花袋が幼少期を過ごした市指定史跡、田山花袋旧居がある。
旧上毛モスリン事務所は1909(明治42)年に館林城二の丸跡に建設された。2階には里沼の案内展示がある。
田山花袋旧居は江戸後期に建てられた武家屋敷。花袋は自身の小説「ふる里」で旧居に触れ、望郷の思いを述べている。
午前9時～午後5時。休館日は月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始など。入館無料。館内では解説アプリ「AR里沼」が使える。

田山花袋記念文学館

日本の自然主義文学を確立し、大きな足跡を残した市出身の文豪、田山花袋に関する資料の収集保存を行い、花袋の業績をさまざまな角度から紹介している＝写真。
国木田独歩ら、同時代に活躍した文士たちの花袋評を紹介する収蔵資料展「文士たちが見た花袋」が6月4日まで開催されている。
午前9時～午後5時。休館日は月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始など。入館料は高校生以上220円。中学生以下無料。



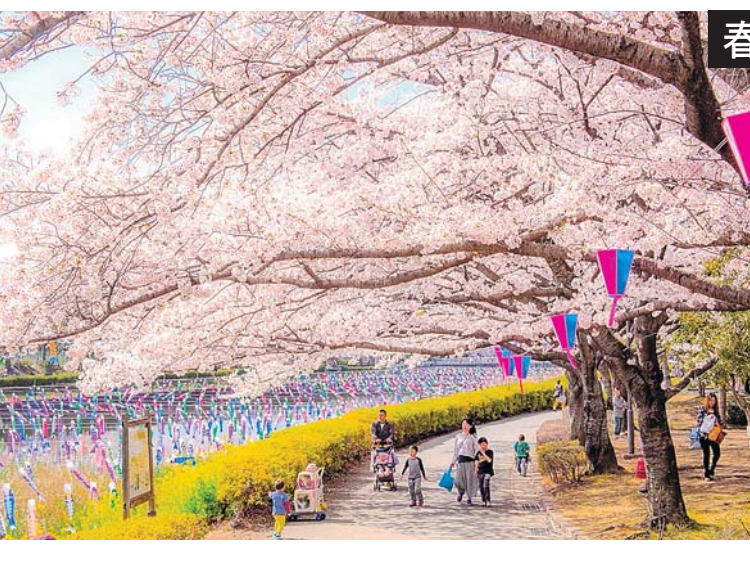
つつじ映像学習館

つつじについて「見て」「体感して」「楽しく学べる」施設。世界初のつつじの4Dシアターでは、3D映像に加え、風やミストを体感しながら、迫力ある満開のつつじを見ることが出来る。
樹齢600年のつつじの実物大巨樹パネル＝写真＝は記念になる撮影スポット。プロジェクションマッピングによるつつじのじゅうたんを歩くと驚く仕掛けもある。
午前9時～午後5時。休館日は月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始など。入館料は高校生以上500円、中学生以下無料。



館林市長 多田善洋
四季折々
何度でも

「わくわく里沼ビレッジ」は、守りの沼「城沼」周辺の魅力がギュッと凝縮された、初めて館林市の「里沼」を体験される方にお勧めの周遊コースです。
しかも、これだけにとどまりません。祈りの沼「茂林寺沼」や美りの沼「多々良沼」をはじめとした関東有数の美しい水辺環境、個性的な川魚料理、そして豊かな文化などなど。四季折々、いつでも、何度でもお越しください。



春の風物詩 さくらとこいのぼり

春の風物詩さくらまつり(4月6日まで)とこいのぼりの里まつり(5月15日まで)が25日、市内の鶴生田川周辺で始まった。こいのぼりが咲き誇る桜の中を悠々と泳ぐ、春を感じさせる人気スポットとして親しまれている。
さくらまつりは花見やピクニックはもちろん、夜はほんぼりがともされ、幻想的な光景が楽しめる。
こいのぼりの里まつりは1993年に初開催した際は20匹程度だったが、実行委員や観光協会の町おこしへの思いが形になって徐々に数を増やし、現在約4千匹が掲揚されている。

市は向井千秋記念子ども科学館(プラネタリウムは除く)、田山花袋記念文学館、つつじ映像学習館で使える共通バスポート券を各施設で販売する。

700円でお得に周遊

共通バス4月1日発売
有効期間は発行した日から起算して休館日を除く2日間で、期間内であれば何度でも入館することができる。
販売開始日は4月1日からで、販売価格は個人が700円、団体(20人以上)600円。
市は「日本遺産の里沼の散策に、お得な共通バスポート券をぜひご利用ください」と呼び掛けている。

株式会社 TOKISYOホールディングス
〒374-0043 群馬県館林市苗木町2548
TEL.0276-73-1343
株式会社 鴉商
株式会社 埼玉鴉商

館林金融クラブ
足利銀行 群馬銀行
館林信用金庫 東和銀行
みずほ銀行 (五十音順)

このまちの笑顔ふやそう。
とりのせむ
本社：群馬県館林市下早川町700番地
TEL：(0276)74-2121 URL：https://www.torisen.co.jp

NISSHIN SEIFUN GROUP
製粉ミュージアム
Nisshin Milling Museum
館林市栄町6-1 TEL.0276-71-2000

～あなたに笑顔を～
JA邑楽館林
代表理事組合長 阿部裕幸
館林市赤生田町847 TEL.0276-74-5111

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社 (順不同)

Grid of logos for various local businesses and organizations including Earth Care, Aizawa, Kirin, and others.

「ぐんま愛」は、地域の課題とともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。